

# いきいき

今号のテーマは

「ありがとう、おめでとう」

2016年もどうぞよろしく!

新年の抱負

## 地域の安心を守る良質な医療を推進



メディカルケアセンター ファイン  
院長 前田 達観

【メ ディカルケアセンター ファイン】は、医療・介護・福祉の多様な事業を推進するピュア・サポートグループの中心的存在として、地域の皆様に信頼される良質で専門性の高い医療の提供を目指す病院です。

昨年は「地域包括ケア入院医療管理病床」の許可を受け、「お一人おひとりの命の質を高く保ち、生きる喜びが溢れ、心も体も元気になる、地域に開かれた病院づくり」に努めています。そのためにスタッフ一同で研修・研鑽を積みながら、患者様に寄り添い、安心して療養やリハビリに専念できる医療環境を整えています。また、緩和ケア病棟では「誰もが、最期まで命の輝きを失わないような全人的ケア」を目標に最善を尽くしています。

当院はグループの総合力と協力のもと、患者様の要望にきめ細かく対応すると同時に、地域の医療機関との連携を深め、それぞれの特徴や強みを活かすことで、地域の皆様の安心に貢献したいと考えます。

病院概要

【診療科目】 内科・神経内科・緩和ケア内科・リハビリテーション科  
【外来診療】 8:30~12:30 13:30~17:30  
休診/土日祝祭日 ※急患の方は、この限りではありません。  
緩和ケア外来(初診・再診完全予約制) お問い合わせ:地域連携室  
【病床数】 63床

各階のご案内

- 3F 緩和ケア病棟21床  
病室・スタッフステーション・食堂談話室 家族控室・浴室・面談室
- 2F 一般病棟42床(うち地域包括ケア入院医療管理病床38床)  
病室・スタッフステーション・食堂談話室・浴室
- 1F 受付・診察室・薬局・検査室・CT室・診療情報管理室・理学療法室・作業療法室・言語聴覚士室・カウンセリングルーム・レストラン「カフェ・ソール」



機能訓練室

変革を重ね、  
体制を整えて事業を創出。  
さらに新しい世界へ  
踏み出す年に。

ピュア・サポートグループ

代表 大浦 敬子

あけましておめでとうございます。  
昨年は、個人的にも左股関節置換術という大きな手術を受け、転換期となりました。

ピュア・サポートグループとしても「メディカルケアセンターファイン」回復期リハビリテーション病棟を一般病棟(地域包括ケア入院医療管理病床)に変更。株式会社おとなの学校はやつと会社としての体制を整え、授業に使う教科書販売を始めました。また、「会話のできる認知症予防」という新しいコンセプトのセミナー事業を開始。まあ、色々、新しいことばかりの2015年でした。今年も、さらに新しい世界へ踏み出す年になりそうです。え?何か教えてほしい?ひ・み・つー一年経ったら解ります。

股関節を変え、いよいよサイボーグ化するケイコ先生率いるピュア・サポートグループに、どうぞ、倍旧のご愛顧を!

## 受賞を励みに書道で生きがい

【おとなの学校本校】 通所



全国書道展覧会入賞の笑顔



指導を受ける時間も楽しみ

**本** 校通所では毎週水曜日の午後、書道教室を開催。「書道があるから、通所リハビリは水曜日に」という生徒さんもおられる人気教室です。講師の住吉咲子介護福祉士は「最高齢は92歳、皆様とても熱心で上達が早く、指導にも力が入ります。書道展覧会出品への意欲も高く、今回も特選や奨励賞などに輝きました。皆様の生きる希望や意欲につながる指導を続けます！」。

## 第11回「尾ノ上まつり」で堂々の演奏

【おとなの学校本校】 太鼓部

**【お** となの学校本校】太鼓部の生徒さん3名が11月15日、PSGスタッフ・ぎんなん保育園児&卒園生と一緒に「リバーマウンテン」の一員として「第11回 尾ノ上まつり」に出演。野外ステージでエイサーを披露すると、観客席から大きな拍手がわきました。80~90歳代の3名がインタビューで「がんばりました。来年も出たいです」と笑顔で答えると、会場からは「待っているよ」の声援が返ってきました。



ぎんなん保育園・園児&卒園生と競演



笑顔で感想を語る生徒さん



先生(写真奥)の助言を聞く参加者

〈おとなの学校本校・介護部 田中 輝〉

## 地域の方を対象に俳句教室

**P** SGでは地域の皆様の交流の場として、毎月第3金曜日の13時30分~15時00分まで「おとなの学校本校」1階で「俳句教室」を開催。俳句ボランティアの先生の指導のもと、俳句が好きな方、これから俳句を始めたいという地域の方々が参加しています。俳句教室では事前に3句作成して先生に提出。先生は選んだ句を作者の名前を伏せて披露し、助言や指導を行います。参加者は「俳句の作り方が上達した」「皆さんとの時間が楽しい」など、親睦の場にもなっています。どなたも無料で参加できます。気軽にお問い合わせください。

## 小規模ならではの、 楽しいお出かけ

はっぴいはうす参番館 野首 悟士  
管理者 ケアマネージャー



満開のコスモスを背に記念写真

- 名称: 小規模多機能型居宅介護  
**はっぴいはうす参番館**
- 住所: 熊本市中央区三丁目1-80 (1階)
- 定員: 29名 (通い: 15名・泊り: 9名)
- 職員: 6名/日

【お問い合わせ】 はっぴいはうす参番館  
☎096-381-0275

また、少人数でゆつくり外出できる小規模ならではの「お出かけ企画」も実施。10月15日に訪れた熊本市動植物園では、満開の白やピンクのコスモス、バラ、マーガレットに加え、この時期に咲く「ジュウガツザクラ」が開花。6名のお客様は「珍しかり」「よかもんが見られた」と会話が弾みました。この日は暑かったのでソフトクリームをおやつにすると、102歳の方も「おいしい」とべろり。他の方々も「楽しい、毎日でも来たい」と大満足の表情でした。

通

いや泊りなど、お客様の状況に応じた利用が可能な小規模多機能型居宅介護「はっぴいはうす参番館」。対面式のキッチンで一緒に洗い物をしたり、中庭で野菜作りをしたりと、家庭的な雰囲気心がけています。

## ファイン 公開講座

# 自分が変われば周りが変わる

～今こそおもてなしの力を～

10月22日、【メディカルケアセンター ファイン】1階・PT室を会場に、帯山中央病院を運営する医療法人 祐基会と当グループの合同勉強会を兼ねた、地域公開講座を開催。元リッツ・カールトン日本支社長・高野登氏を講師に招き、『自分が変われば周りが変わる～今こそおもてなしの力を～』と題して、ご講演いただきました。

高野氏は、世界的なホテル・チェーンのザ・リッ

ツ・カールトン大阪の立ち上げを指揮した経験を交えながら、サービス（おもてなし）のあるべき姿や、自分を輝かせるためには「自分にしかできないこと」を考えることが必要など、「仕事のプロ、になるためのエッセンスを分かりやすく話され、予定の1時間はあっという間に過ぎました。

この日の講演は、地域の皆様や取引業者の方々にも公開。150名が参加され満席となりました。



時にユーモアを交えながら熱弁をふるう高野氏



会場のファインPT室は超満員

第11回  
PSG文化祭

笑顔の花を咲かせよう!

11月14日(土)、【メディカルケアセンターファイン】&【おとなの学校本校】で、第11回PSG文化祭を開催。ご来場のご家族や地域の方々には、各事業所のお客様の作品を鑑賞しながら優秀作へ投票。また、コーラスやキッズダンス、オープンカフェや移動販売を楽しまれました。



最優秀賞(1位)は【おとなの学校本校】通所の家入千恵子様作品



第2位に輝いた【ゆいの家】お客様共同作品



キッズダンスに見入るお客様やご家族



本校では「成果発表会&通知表授与」



閉会式「よさこい」の元気な踊りに観客席も手拍子



きれいに育てた花も販売

リスクマネジメント委員会

グループ全体で  
信頼に応える工夫

平成27年度(リスクマネジメント委員会)を9月12日、県立大学講義棟で開催。東京事業部を含むグループ職員150名が参加し、各事業所が実施したミス・事故防止に役立つ取り組み(12演題)を発表・質疑応答を行いました。

今回も「エレベーター★リスク回避大作戦」絆と信頼を深めるサプライズ歓迎会」など、お客様の安全や安心につながる具体的な取り組みをグループ全体で学び合い、質の高いサービス提供への努力を確認しました。

〈RM委員長 新本好美〉



安全・安心な事業への取り組みを発表



## 第6回 緩和ケア研修会を開催

【メディカルケアセンター ファイン】

- 開催：平成27年9月5日(土) 14:00~16:00
- 場所：グランメッセ熊本(2階)・大会議室
- 参加：約150名

※医師・看護師・薬剤師・緩和ケアに関心をお持ちの方などが参加されました。

### 緩和ケアの医学化とトータルケア

〈吉武先生講演要旨〉

ホスピスという形でスタートした運動が現在、緩和ケアという形になっていますが、身体的な症状コントロール主体の緩和ケアの概念が定着し、医学的な領域が強調されすぎていくように思います。症状コントロールはホスピスの基本的ケアであり、スタッフは最新の知見を持って腰を据えて真剣に対処すべきですが、次のステップとして心理的ケアがあります。

#### プログラム

- ①発表  
「ファイン緩和ケア病棟実績報告」  
院長 前田 達観
- ②講演  
「緩和ケア病棟のリハビリって？  
-“帰りたい思い”を支える-」  
リハビリテーション部 作業療法士 溝部かすみ  
「リンパ浮腫患者の『生活』を支える、『人生』を支える-“どうやって生きていこう”の思いを支えたリンパ浮腫ケア-」  
がん性疼痛看護認定看護師・リンパ浮腫療法士 宮内真奈美
- ③特別講演  
「緩和ケアの医学化とトータルケア」  
熊本大学医学部付属病院 緩和ケアセンター 特任教授 吉武 淳先生

#### 「コミュニケーション」

緩和ケアに携わるスタッフの基本的理解、一人の人間としてかわるために、

■ 末期患者・家族を一人の人間として理解し援助する

■ 検査がなければ診断できないように、「コミュニケーション」がなければ人を理解したり、援助したりはできない

■ ゆえに、ホスピスにおいて「コミュニケーション」はかけがえない手段である



講演中の吉武 淳先生

#### 「家族援助のいるいる」

患者さんは同時に家族人であり、周囲には心配する家族がいます。病気によって、絆が絶たれることへの家族の悲嘆も深刻で大きいものがあります。信頼関係を基本にした病状説明・告知と、できるだけ正確な予後の判定、家族相互の融和を図ることに加え、心の根底にある、それぞれが信じるもの、信じられる対象を尊重することも大事です。

#### 「スピリチュアルケア」

スピリチュアル・ペインとは「自分の死に対峙している、ひとりの人間としての根源的苦痛」であり魂の痛みです。失敗

### 終末期医療こそ

#### 先端医療

や後悔の念、罪責感、疎外感、死に向かう中で生きる意識や価値の喪失感、死への不安、死後の世界への恐怖です。これらに対する援助がスピリチュアル・ケアであり、症状コントロールに始まるホスピスの全人的ケアを締めくくる大切な援助と言えます。

医学生ならだれでも「病より人を見よ」と教わります。ジェローム・グループマンはこれに「確信よりもわからなさを、単純よりも複雑さを、データベースよりも人間関係を、そして治療(ケア)とともに思いやり(ケア)をと、効率化優先の医療に警鐘を鳴らしています。

医療にとって「死」とは、技術の力で人間の悲しみや苦しみを、悩みを取り去る医療ではなく、ともに共感しながら支える医療ではないでしょうか。「死すべき定めにある人間」に向かいつつ、その生を支える終末期医療こそが、実は本当の意味での「先端医療」ではないかと思えます。



地域行事はピュア・サポートグループ(PSG)の【メディカルフィットネス ファイン】が支援しています

地域行事を  
お手伝いします!

古風健康運動指導士



### 干支作りで迎春の準備

健軍 2 町内



11月18日開催の健軍校区2町内「たけみやふれあいサロン」を、【メディカルケアセンターファイン】の溝部作業療法士ほか2名がサポート。迎春用の「猿」の干支作りを指導しました。25名の希望者は美しく仕上げるコツを聞いた後、細かな手作業に集中。完成品を手満足気な表情でした。

### 第11回 尾ノ上まつりに出店

尾ノ上まつり運営委員会



11月15日、錦ヶ丘公園で開かれた第11回「尾ノ上まつり～森にあそぼう!」にPSGも協賛。女性スタッフは「だご汁」と「フライドポテト」を販売し、数千人の賑わいを「食」の面からサポート。また、男性スタッフはステージ横で出演者の誘導などを担当し、スムーズな運営に協力しました。

### 校区運動会で7町内をサポート

尾ノ上校区運動会



10月18日開催「第30回 尾ノ上校区運動会」で、PSGスタッフ5名が尾ノ上7町内メンバーとして応援参加。晴天のもと「旅は道づれ」などの競技やリレーなどに出場し、7町内の皆さまと一緒に汗を流しました。当グループでは地域貢献の一環として、地域の祭りや消防団活動にも積極的に参加しています。

### 美しい肥後菊にうっとり

月出校区社会福祉協議会

11月24日、月出校区社協の皆様が【ケアハウスゆいの家】に隣接する延命庵を訪れ、250年近く続く伝統的な栽培法で見事に咲いた肥後菊を鑑賞されました。穏やかな陽気の下、美しい菊を写真に収めたり、園内の散策をしたりと思い思いの時間を過ごされ、「次は桜が楽しみ」と帰路につかれました。



### 立派な干支ができました

西原 2 町内自治会

11月18日の西原2町内自治会「いきいきサロン」を、ピュア・サポートグループのスタッフがお手伝い。好評の猿の干支作りを指導しました。参加者は「小さな部品が多くて気を使う」と苦心しながらも根気よく取り組まれ、作品(写真)を前に「作り甲斐があった」と達成感いっぱいでした。



### 平成28年 1月～3月の地域行事支援予定例(抜粋)

※地域行事の開催日時 内容等は変更の場合があります。

日時	地域名	会場	内容
1月19日(火)10時～	画図校区社協	画図校区コミュニティセンター	画図クラブ
1月25日(月)13時～	健軍 1 町内自治会	健軍 1 町内公民館	ゲーム大会
2月13日(土)10時～	ささえりあ尾ノ上	第2コスモピア熊本	介護予防教室
2月17日(水)10時～	西原 2 町内自治会	西原 2 町内公民館	体操教室
2月24日(水)10時～	健軍 3 町内自治会	松尾神社公民館	健康食づくり
3月2日(水)10時～	健軍 4 町内自治会	庄口コミュニティセンター	ゲーム大会
3月22日(火)10時～	月出校区社協	月出 2 町内公民館	本校模擬授業



「どれば選ぶか迷うな～」とほほ笑むお客様

「カフェソール」でのデザート・バイキングは10月末の午後のひと時、「メディカルケアセンターファイン」1階「カフェソール」で、一般病棟のお客様とご家族を招いてのデザート・バイキングを開きました。毎月1回、緩和ケア病棟の皆様と交互に行っているイベントで、栄養士手作りのデザートが並んだカウンターから、お好きなものを選んで食べていただきます。「甘いものに目がないから嬉しい!」など、毎回好評! これからも、お客様に元気になっていただけるサービスとして続けていきます。

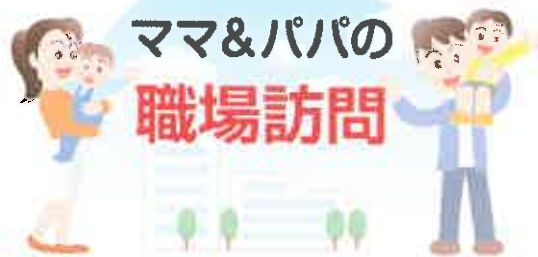
好評です!



「カフェソール」でのデザート・バイキング



と驚くゆかいな ピュア・サポートグループ ホームページ <http://www.ourakai.com>



**当** グループの保育園、NPO法人【ここへおいでよ】の園児7名(1~4歳)が、11月19日にママ&パパの職場を訪問。保育士の引率で【おとなの学校本校】と【メディカルケアセンターファイン】で、「いつも、ありがとう」と感謝状を渡しました。

ママに会えた嬉しさで笑顔いっぱいのもと、「バイバイ」で大泣きする子。ママの膝の上でピースサインをする兄弟。その微笑ましい光景を、お客様やスタッフが温かく見守りました。当グループは産休や育休のほか、子育て中でも安心して働ける態勢を整えています。

【ここへおいでよ】1~3月の行事予定  
 凧揚げ、節分、ひな祭り など

NPO(特定非営利活動)法人  
**ここへおいでよ**

## メディカルフィットネス ファイン

北野名誉院長の講話



貯筋体操などの運動指導

## ファインの「健康サロン」で毎日いきいき

**ビ** ュア・サポートグループの病院【メディカルケアセンターファイン】では地域貢献として、毎月第1木曜日・午前10時から1階で「健康サロン」を開催中。内容は皆様の健康増進に役立つ病気予防の話や脳トレ、体操や料理教室など多彩です。1月で5回目を迎える「健康サロン」には、毎回約20名の方が参加。終了後はコーヒーやケーキを囲み、皆さんで談笑します。

【フィットネス ファイン】では「健康サロン」の運動指導を担当。無理のない運動で体力維持・向上につながる貯筋体操も指導しています。認知症予防やカゼ予防など身近な話が多く、参加費も無料。どうぞご参加ください。また、気軽に運動できるフィットネスもぜひご利用ください。〈報告【フィットネス ファイン】 古屋 篤志〉

### ファイン「健康サロン」のご案内

- 日 時：毎月第1木曜日・10:00~11:30
- 場 所：メディカルケアセンターファイン1階
- 参加費：無料(どなたでも参加できます)
- サロン内容：12月/「おいしく食べて健康な食生活のポイント」、1月/口腔ケア

※「健康サロン」は行事等により休講する場合があります。事前にご確認ください。

- 場 所：おとなの学校本校・1階
- 料 金：会員/月額3,240円(税込)
- 時 間：10時~17時30分(12時~13時を除く)
- 利 用：月~金曜(土・日休館)

※PSG行事等で休館日となる場合あり

- 内 容：トレッドミル・自転車のほか6種類の機器による運動
  - 特 典：個別運動メニューを作成(ストレッチ指導含む)
- ※希望者には随時体力測定を実施

フィットネスファインで健康長寿をめざそう!

# ピュア・サポートグループのご案内

私たちは、生きる喜びが溢れる場を、世界中に広げるために挑戦し続けます。  
みんなにありがとう！ みんなでおめでとう！

## 介護老人保健施設 おとなの学校 本校

通所・入所・ショートステイ



**Q** おとなの学校って、どんなところですか？

**A** 機能訓練などの介護サービスを学校方式の授業で提供。成果発表会や通知表、部活、卒業式などもあります。“介護しない介護”を授業参観(見学)しませんか。

成果発表会



成果発表会や部活(太鼓部)で個性を発揮



自宅

元気なときも、  
介護が必要になっても  
これなら安心！

## メディカルケアセンター ファイン

内科・神経内科・緩和ケア内科・リハビリテーション科



**Q** どんな病院ですか？

**A** 地域包括ケア入院医療管理病床と緩和ケア病棟があり、専門性に特化した病院です。一般外来や特定健診も受診していただけます。



小規模多機能型居宅介護

はっぴいはうす参番館

はっぴいはうす六番館

ホスピケアホーム ファイン(2階)



通い・訪問・泊まり

**Q** 介護サービスは自宅に近い所で受けたいです。

**A** 家庭的な環境と馴染みのスタッフが特徴です。認知症の方を含め、多様なサービスが利用できます。皆で昼食を作ったり、作品作りを楽しむこともありますよ。



## メディカルフィットネス ファイン

健康増進・体力アップ・介護予防

**Q** いくつになっても自宅で元気で暮らすのが夢です。

**A** 健康長寿には適度な運動が大切。軽い運動や筋トレで介護予防に努めましょう。持病のある方への運動指導も行います。



## 特別養護老人ホーム おとなの学校 八角堂校



**Q** 学校形式の特別養護老人ホームは全国でも珍しいと聞きましたが？

**A** ご要望に応じ、身体状況に適した授業を行い、生きる喜びを提供します。ぜひ、ご見学においでください。

当グループには【ケアハウスゆいの家】、【サービス付き高齢者向け住宅はっぴいはうす弐番館】、【有料老人ホームはっぴいはうす】、【ホスピケアホームファイン】などもございます。また、【訪問看護ステーションファイン】、【訪問介護ステーション博寿園】では、在宅療養の方々へケアプランに沿ったサービスを提供します。各施設の利用法・料金・サービスなどはピュア・サポートグループ事務局へお気軽にお問い合わせください。担当者へおつなぎします。

ピュア・サポートグループ事務局 ☎ 096-385-0500